

市役所新庁舎など4か所に給水スポットを設置

上下水道局では、高度浄水処理された「おいしい『いたみの水』」のPRとマイボトルの利用促進によりプラスチックごみの削減を目指すことを目的に、給水スポット（水道直結式給水機）を市内の公共施設などに設置しています。これまで、上下水道局庁舎とスワンホールに設置していましたが、令和4年度新たに伊丹スカイパーク（森本7）【写真①】、緑ヶ丘体育館（緑ヶ丘1）【写真②】、伊丹スポーツセンター（鴻池1）【写真③】、市役所新庁舎（千僧1）【写真④】に設置しました。千僧浄水場からご家庭などに送られる水道水は、オゾン・活性炭処理による高度浄水処理を施したもので、水質基準51項目の水質検査を実施した安全・安心で「おいしい水」です。今回設置した給水機は、ボトルを置くとセンサーで自動的に給水ができます。水道水をマイボトルに入れて持ち歩けば、プラスチックごみの削減にもつながります（給水機の表示からペットボトルの削減本数を確認できます）。誰でも無料でご利用できますので、外出時はマイボトルを持参の上、ぜひご利用ください。



日本全国の給水スポットが検索できる「mymizu (マイミズ)」アプリ
設置しました給水スポットも掲載されています。ぜひご登録ください。

お問い合わせ 経営企画課 総務企画グループ ☎783-1600

設置施設一覧

施設名	住所	設置場所
市役所新庁舎	伊丹市千僧1丁目1	1階多目的スペース・5階
伊丹スポーツセンター	伊丹市鴻池1丁目1-1	1階正面入口横
緑ヶ丘体育館	伊丹市緑ヶ丘1丁目10-1	1階正面入口横
伊丹スカイパーク	伊丹市森本7丁目1-1	パークセンター1階事務室横
スワンホール	伊丹市昆陽池2丁目1	2階体育館入口横
上下水道局庁舎	伊丹市昆陽1丁目1-2	1階正面入口横

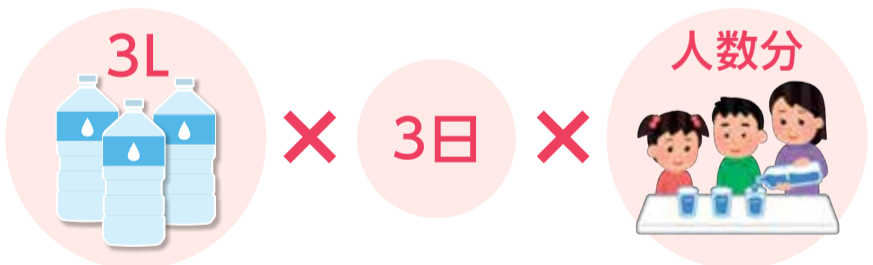
災害時の断水に備えて

昨年10月に発生した和歌山市での水管橋崩落事故や、今年9月の台風15号による静岡市での被害では、それぞれ1週間以上も断水が続きました。水道水の供給が止まると、飲み水だけでなくトイレやお風呂も使用できなくなるなど市民生活には大きな影響があります。災害時の断水に備えてご家庭でできることをご紹介します。

水道水のくみ置き

飲料水は、大人1人当たり、1日3リットルが必要とされています。水道水を備蓄する場合は、空きペットボトルなどをよく洗浄し、容器の口いっぱいまで水道水を注ぎます。フタをしっかりと締め暗い場所に3日分を目安に保管してください。

※この状態で3日間は直接飲むことができます。浄水器を通した場合や、沸かした水は塩素による消毒効果が減るので、毎日くみかえてください。



お風呂の残り湯の活用

トイレ用水や火災時の消火用など、お風呂の残り湯はいざというときの生活用水として活用できます。

応急給水拠点の確認

断水時には市内の小中学校や避難所に応急給水拠点を開設し、被災した方々ができるだけ近くで水をくめるようにします。実際の開設状況は局ホームページや広報車などで順次お知らせしますので、必ずご確認のうえお越しください。また、こうした場合に備えてペットボトルやポリタンクなどを準備しておきましょう。

応急給水拠点は右のQRコードからご確認ください。



お問い合わせ 経営企画課 総務企画グループ ☎783-1600

雨水貯留タンク設置助成事業 ～雨水の有効活用～

浸水被害の軽減を図るため、市民と協働した雨水貯留タンク設置事業を行っています。雨水貯留タンクを設置することで、貯めた雨水を家庭菜園や花壇の水やり、緊急時の生活用水などに有効活用することができます。

上下水道局では、雨水貯留タンク設置に対して助成を行っており、今年度の申請受付期間は令和5年1月31日までです。設置を検討されている方は、お早めにお申し込みください。

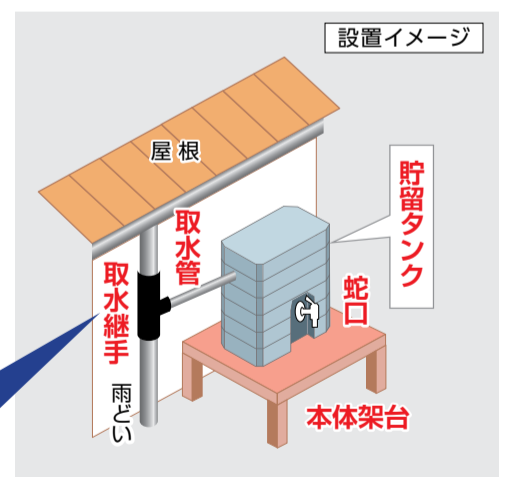
助成対象

貯留量80L以上

助成範囲

購入費及び工事費の2分の1以内で上限3万円（千円未満端数切り捨て）

赤文字の部分が助成対象です。



お問い合わせ 下水道課 工務グループ ☎784-8074

安全・安心な水道水で感染症対策を

こまめに手洗いをしましょう

新型コロナウイルスなどの感染症対策として「マスクの着用を含む咳エチケット」に加えて「手洗い」が有効とされています。

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、石けんやハンドソープなどを用いてこまめに手を洗いましょう。洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやハンカチなどでよく拭き取って乾かしましょう。



1 水道水で濡らした手に石けんなどをつけて、手のひらをこすり合わせます。

2 手の甲をそれぞれこすり洗います。

3 指先、爪先もしっかり洗います。

4 指と指のつけ根を洗います。

5 親指をにぎるようにして洗います。

6 しあげに手首を洗います。

お問い合わせ 浄水課 水質グループ ☎781-8589

水質検査結果のお知らせ

上下水道局では、水道法に定められている水質基準51項目（一般細菌など健康に関する項目31項目、亜鉛など性状に関する20項目）の水質検査を定期的に行っています。令和3年度はすべての項目で水質基準に適合しており、安全な水道水であることを確認しました。最新の水質検査結果の詳細は局ホームページに掲載しています。



お問い合わせ 浄水課 水質グループ ☎781-8589

令和3年度決算概要

令和3年度「水道事業」決算概要

決算書は局ホームページ「水道事業会計」をご参照ください▶

収益的収支
(水道水を供給する経費と財源)

収入 ▶ 約36億8千万円

水道料金 30.2億	その他 6.6億
------------	----------

支出 ▶ 約33億7千万円

人件費 3.2億	維持管理費 10.6億	減価償却費など 18.1億	その他 1.8億
----------	-------------	---------------	----------

純利益 ▶ 約3億1千万円
(今後の建設改良に備えて積み立てました)

資本的収支
(施設整備のための経費と財源)

収入 ▶ 約5億5千万円

企業債 4.9億	その他 0.6億
----------	----------

収支不足額 18.6億
※内部留保資金で補てんしました

支出 ▶ 約24億1千万円

施設の建設改良費 15.2億	借入金の返済や負担金 8.9億
----------------	-----------------

※内部留保資金
減価償却費などにより事業内部に留保される資金や過去の純利益を積み立てたものです。

借入金残高 ▶ 約120億円

令和3年度「下水道事業」(污水)決算概要

決算書は局ホームページ「下水道事業会計」をご参照ください▶

収益的収支
(下水道施設の運転・管理のための経費と財源)

収入 ▶ 約28億2千万円

下水道使用料 25.3億	その他 2.9億
--------------	----------

支出 ▶ 約21億8千万円

人件費 0.5億	維持管理費 8.8億	減価償却費など 10.5億	その他 2.0億
----------	------------	---------------	----------

純利益 ▶ 約6億4千万円
(今後の借入返済に備えて積み立てました)

資本的収支
(施設整備のための経費と財源)

収入 ▶ 約4億8千万円

国庫補助 1.2億	企業債 2.9億	その他 0.7億
-----------	----------	----------

収支不足額 13.6億
※内部留保資金で補てんしました

支出 ▶ 約18億4千万円

施設の建設改良費 4.6億	借入金の返済など 13.8億
---------------	----------------

※内部留保資金
減価償却費などにより事業内部に留保される資金や過去の純利益を積み立てたものです。

借入金残高 ▶ 約123億円

お問い合わせ 経営企画課 経営管理グループ ☎783-1600